

# 止めるべきは再生エネでなく原発

参議院議員・弁護士

# 仁比そうへい

日本共産党

参院予算委員会で質問する仁比そうへい参議院議員（7日）

参院予算委員会

九電

## 太陽光発電の抑制ただし

臨時国会が開会——。日本共産党の仁比聡平参議院議員は11月7日の参院予算委員会で、九州電力の太陽光発電出力抑制問題を厳しくただし、原発をやめ、再生可能エネルギー中心の政策への転換を訴えました。

▼マスコミも注目した九電への申し入れ



仁比氏は、10月13日以降、全国で初めて九電が毎週のようにならぬ太陽光発電を切断する「出力抑制」を行ない、3、4両日には風力発電も止めたと指摘し、「再生エネを抑制しながら原発はフル稼働させてきた。安倍政権が『原発枠』を優先して太陽光の受け入れ上限をつくってきた仕組みだ」と追及しました。

さらに仁比氏は、九州エリアの5月3日正午の電力需給で行い、3、4両日には風力発電も止めたと指摘し、「再生エネを抑制しながら原発はフル稼働させてきた。安倍政権が『原発枠』を優先して太陽光の受け入れ上限をつくってきた仕組みだ」と追及しました。

は約800万キロワットの需要を太陽光で81%、再生エネ全体で96%まかなえ、「原発はなくても電気は足りる時代が来ている」と述べて迫りました。

安倍晋三首相は「再生エネルギーの最大限の導入を進める」「九州域外の送電拡大に取り組み」などと答弁しました。実際、九電は設備投資を抑え、原発再稼働のための安全対策を上積みしています。経産省は答弁で、2013～15年の設備投資の実績が13年の電気代値上げの計画よりも1

336億円少ない一方、原発再稼働のための安全対策費を945億円上積みしていたことを認めました。（下表参照）

### 九電の設備投資

計画	実績
6431億円	5095億円 ▲1336億円

### 原発安全対策費

計画	実績
1283億円	2228億円 +945億円

※2013年から2015年の合計

### 29項目の実現を求め 高知県党と政府交渉



仁比氏は10月29日、党高知県委員会が29項目の県民要求を掲げて国会内でおこなった政府交渉に同席しました。米軍機による低空飛行訓練の中止と日米地位協定の抜本的な見直しなどを求めました。

仁比氏は10月29日、党高知県委員会が29項目の県民要求を掲げて国会内でおこなった政府交渉に同席しました。米軍機による低空飛行訓練の中止と日米地位協定の抜本的な見直しなどを求めました。

あいさつ動画  
職業病の救済と根絶を訴えました。



### 各地の「赤旗まつり」に参加 参加者と交流 選挙勝利の決意を表明

仁比聡平参議院議員は、10月21日に開かれた「第19回福岡県赤旗まつり」に参加。連続する二つの全国選挙を勝ち抜く決意を表明しました。



10月28日には、「第33回岡山県赤旗まつり」で記念講演。西日本豪雨による被害の原因について、「ダムに莫大（ばくだい）な費用をかけ、河川整備をしなかった」と指摘し、「そんな政治を変えようと、野党で共同して被災者生活再建支援法の充実を進めたい」と述べました。（写真上）

11月11日には「第21回かごしま赤旗まつり」に参加し、参加者と交流しました。



不知火患者会メンバーと交流

日本共産党・参議院議員

## 仁比そうへい国会報告

2018年11月号

発行：仁比聡平国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-1

参院議員会館815号室

☎ 03-6550-0815 FAX 03-6551-0815

日本共産党の見解を紹介します。



仁比聡平

【略歴】●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士（北九州第一法律事務所）、1999年から国政候補として活動。2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員、党参院国対副委員長●家族：妻/1女1男。